

次世代 HPLC ソリューションによる自動化 (Prime LC)



- ◆ 800 bar (80 MPa)
コンベンショナルな分析から 2 μm 以下の充填剤を使用した高速・高分離分析まで 1 台でシームレスに対応します。
- ◆ ISET (Intelligent System Emulation Technology)
装置ディレイボリュームの違いによる分離パターンの相違をソフトウェアで自動調整し、同一の分析結果を得ることができます。
- ◆ Blend Assist
面倒な緩衝液の調整もポンプが自動的に行いながら送液をします。
- ◆ 自動カラムスイッチング
バルブを追加することにより、移動相、カラムを自動的に切り替えることができ、夜間自動分析など効率化が図れます。

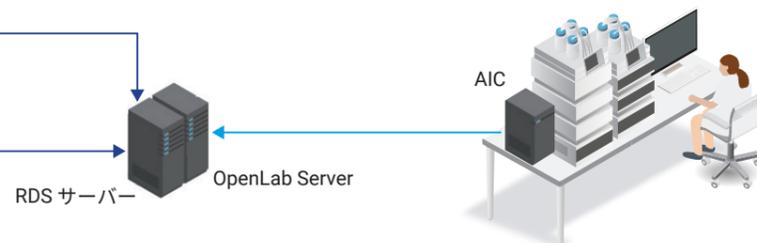
クロマトデータシステムのシステム化

テレワーク



他事業所

居室



- ◆ アプリケーションのインストールが不要。ショートカットから簡単に接続◎
- ◆ 接続されているクロマト装置 (他社機器含む) の装置ステータス、分析開始、データ解析、レポート出力◎
- ◆ すべてのメソッド、データはサーバーに保管。データインテグリティ対応も◎

注：社外からアクセスするときは、VPN 接続が必要です。サーバー筐体は 1 台から構築可能

www.agilent.co.jp/chem/openlab

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本資料掲載の製品は、すべて研究用です。本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文所に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2021
Published in Japan, February 28, 2021
5994-3047JAJP
DE44224.9498263889

アジレントが提案する スマートテレワーク

HPLC の自動化とクロマトデータシステムのコラボレーションで
あなたの理想のテレワークが現実のものに



アジレントラボでは・・・

テレワークとの両立を目指し、リモートでできる業務をテレワークで実施しています。とある1週間のラボ業務をご紹介します。



研究員 A さんの場合：
出勤日：月曜日（任意）、金曜日
2種類のサンプル測定を予定。テレワーク中にリモートで切替えられるよう準備。



研究員 B さんの場合：
出勤日：月曜日（任意）、水曜日
分析の事前準備をラボで行う以外は居室や自宅からリモートで操作。
出勤日はテレワーク中の研究員のフォローを担当。

